西西だより

令和８年１０月発行
京都市立西京極西小学校
〒615-0842 京都市右京区西京極藪開町 4-1
TEL(315)1844・FAX (315)6471
URL:http//www.edu.city.kyoto.jp/hp/ nishikyogokunishi-s/

臨時号①

令和８年度前期アンケートの結果と考察をお知らせします。アンケートは毎年、評価の視点について教職員で話し合い共通理解をして、子供たちにも知らせた上で実施しています。アンケートの結果は、学級・学年・学校で分析考察をしています。学校評価の分析によって、学校・家庭・地域が振り返りを行い、子供たちのためにできることを考えてまいりたいと存じます。ご協力いただきありがとうございました。本校の教育がよりよいものになりますよう、今後ともご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

☆＜A 確かな学力＞＜B 豊かな心＞＜C 健やかな体＞＜D 学校・家庭・地域の連携＞
☆令和７年度前期の主に「よくできる」の数値と比較しています。
☆アンケートの全ての数値は、別紙（資料）に示しています。

＜A 確かな学力＞

結果

○児童は、授業の分かりやすさ、読書、伝え合う力の項目で上がっていました。保護者は、学習内容の定着、満足感・達成感の項目で上がっていました。教職員は、基礎基本の学力の定着、忘れ物、伝え合う力の項目で上がっていました。

＜主な項目＞

	児童	保護者	教職員
授業について	・授業の分かりやすさでは、5%上がり 62% ・授業中の発表では、変わらず 38%	・学習内容が身に付いているかでは、1%上がり 22%	・基礎基本の学力定着では、3%上がり 21%
家庭学習について	・変わらず 60%	・4%下がり 18%	・6%下がり 27%
めあてについて	・1%下がって 54%	・満足感や達成感では 2%上がり 23%	・指導方法の工夫や改善では 12%下がり 24%
読書について	・4%上がり 56%	・3%下がり 15%	・10%下がり 19%
忘れ物について	・9%下がり 55%	・7%下がり 13%	・6%上がり 24%
伝え合う力	・7%上がり 50%	・10%下がり 40%	・13%上がり 31%

考察

・児童に基礎基本の力を付けることが、本校の教育活動として大切であると考えています。児童は 5%上がり「授業が分かりやすい」と答えています。「児童の発表」は変わらず 38%です。「伝え合う力」では、児童が 7%上がり 50%となっていますが、保護者は、10%下がり 40%です。教職員はより授業改善を図り、授業の分かりやすさや発表につなげたいと考えています。
・教職員は、年度当初に授業展開やノートの取り方等の共通理解を図り、授業では、「めあて」と「振り返り」を毎時間意識して行い、板書に 1 時間の学習の足跡が残るようにしています。また、各教科の目指すべき資質・能力を育成するために、1 時間 1 時間を大切にして学習を進め、課題克服のために自己研鑽、研修に努めています。
・意欲を高める導入の工夫や達成感を味わわせる授業の展開を考えていきます。
・「家庭学習」の習慣はとても大切です。各学年×１５分という時間設定や自主学習の進め方を教職員で話し合い、児童に宿題や自主学習の習慣付けを行っています。ご家庭にも「家庭学習の手引き」のプリントを配布しています。児童は、変わりませんでしたが、教職員と保護者は共に下がりました。保護者は 18%ですが、児童は 60%と高いです。保護者の方の励ましや声かけの結果と考えます。児童自身でできるように学校でも繰り返し指導しますが、ご家庭でも児童の学習や宿題の様子も把握していただき、今後も支援をお願いいたします。
・読書習慣では、児童が上がりました。学校では朝読書や読書指導を行っています。また、児童（56%）と保護者の方（15%）との差が気になるところです。読書週間の親子読書の取組では、多くのご家庭から読書カードを提出いただきました。今後も家庭で本に親しむ機会をとってみてください。

＜B 豊かな心＞

結果

○児童は、友達と仲良く過ごすことの項目で上がりました。保護者は、ほとんどの項目で下がっていました。教職員は、挨拶、人権の大切さの項目で上がっていました。

＜主な項目＞

	児童	保護者	教職員
学習・学校の楽しさについて	・1%下がり 66%	・3%下がり 61%、	・6%下がり 42%
挨拶について	・3%下がり 49%	・変わらず 21%	・3%上がり 38%
きまりについて	・2%下がり 52%	・11%下がり 30%	・8%下がり 31%
友達関係について	・なかよく過ごすことは、4%上がり 80% ・人の嫌がることをしていない、では 4%下がり 67%	・自分も友達も大切にしているか、では、5%下がり 50%	・人権の大切さでは、4%上がり 48% ・道徳教育の充実では、5%下がり 30%

考察

・児童は、下がってはいますが 7 割近くが「学習・学校が楽しい」と答え、「友達と仲良く過ごし嫌がることをしていない」と答えています。保護者も下がっていますが、「楽しさ」では 6 割、「友達関係」では 5 割と昨年度とほぼ同じ割合となりました。教職員は、「だいたいできる」の項目が上がっていました。学校生活のあらゆる場面で児童の様子を把握し、保護者の方と共通理解を図り、安心して過ごせるよう一層努力をしていきます。
・挨拶については、保護者や地域の方、ＰＴＡや見守り隊の方々に登下校時、お世話になっています。児童で下がっています。保護者が 2 割にとどまっているのも気にかかります。学校では、児童会や高学年の児童が見本となり挨拶を励行しています。学校や様々な生活場面で、いつでも誰にでも挨拶のできる児童を目指したいです。
・学校では、全校でいじめアンケートを年 2 回実施し、4～6 年生ではクラスマネジメントシートを年 2 回実施しています。児童の実態を把握し、すぐに担任が聞き取り、学校体制として対応するようにしています。保護者と連携を取りながら、児童一人一人を大切にし、全ての児童が安心して学校生活を送れるように、いじめを許さない学校を目指したいと考えています。
・きまりについては、児童・保護者・教職員の全てで下がっていました。学校では、年度当初にきまりやルールを丁寧に指導し、トラブルがあれば、その都度確認しています。自分で判断し実行できる力を付けるために繰り返し指導していきます。

西西だより

令和８年１０月発行
京都市立西京極西小学校
〒615-0842 京都市右京区西京極藪開町 4-1
TEL(315)1844・FAX (315)6471
RL:http//www.edu.city.kyoto.jp/hp/ nishikyogokunishi-s/

＜C 健やかな体＞

結果

○児童は、安全への意識の項目で上がっていました。保護者は、ほとんどの項目で下がっていました。教職員は、食育の項目で上がっていました。

＜主な項目＞

	児童	保護者	教職員
早寝・早起きについて	・変わらず 46%	・4%下がり 27%	・基本的な生活習慣の確立では、15%下がり 15%
朝食について	・5%下がり 81%	・4%下がり 76%	
外遊び	・1%下がり 55%	・健康な体づくりでは、変わらず 50%	・2%下がり 23%
給食について	・1%下がり 73%		・食育では、16%上がり 54%
安全への意識について	・8%上がり 72%		・14%下がり 48%

考察

・「基本的な生活習慣」は、「確かな学力」の「家庭学習の充実」とも大いに関係しています。早寝・早起きはよい生活習慣を身に付ける第一歩です。保護者・教職員は、ともに下がりましたが、児童変わらず 46%となっています。保護者の方の支えがあっての児童の回答だと感じます。学校では、規則正しい生活が送れるように指導を続けています。長期の休み明けには、生活点検を児童自身が記録し、児童自身の自覚を高める取組もしています。児童の自己認識が高まり、実感がもてるよう学校と家庭での気付きを共有していきたいです。よい生活習慣が少しずつ身に付くよう、これからも引続き学校と家庭の連携に心掛けていきたいです。

・毎日の食事は、児童の栄養摂取にとって大切です。朝食については保護者、児童共に下がりましたが数値は高く、特に児童では 8 割近くがよく出来ていると答えました。給食については、教職員 54%、児童は 73%がよくできていると答えています。学校では、様々な味の給食を味わったり、給食だよりや栄養教諭の「食の指導」の時間等を通して食の大切さについて学んだりしています。

・外遊びについては、熱中症対策で外遊びができない日もありましたが、みんな遊び等で外遊びのよさや楽しさを十分に味わうと共に、丈夫な体づくりのために必要であることを児童が理解し、進んで体を動かすように促しています。京都市では中間休みにスポーツチャレンジ大会を実施しており、本校でも参加し運動体験を広げることに心がけています。

・安全については、毎月１度は安全学習ノートを使って学習をしています。また、年度初めには学校の決まりとして安全に過ごすためのルールの指導をしています。教職員は子供たちの命を守るために救命法や安全研修をしています。西京極西小学校の「３つのあ」である「あいさつ・あんぜん・あとしまつ」を大切にしていきます。

＜D 学校・家庭・地域の連携＞

結果

○児童は、行事の参加の項目で下がっていました。保護者は、児童の行事への参加の項目で上がっていました。教職員は、相談のしやすさ以外の項目で上がっていました。

＜主な項目＞

	児童	保護者	教職員
教育方針について		・3%下がり 39%	・9%上がり 35%
人権教育について		・7%下がり 45%	・3%上がり 35%
学校の取組について		・7%下がり 45%	・変わらず 42%
相談のしやすさについて		・7%下がり 50%	・12%下がり 35%
行事について	・5%下がり 45%	・保護者自身の参加については、1下がり、18% ・児童の行事参加については 2%上がり 29%	・7%上がり 27%

考察

＜学校・家庭・地域の連携＞

・学校の教育方針については、保護者は下がり教職員は上がっていましたが、ほぼ同じ数値でした。教育課程説明会を実施し、方針を伝えるよい機会となりました。また、参観日や懇談会も実施し、学校だよりや学年だより、ホームページ、電話、連絡帳など様々な方法で学校の取組をお伝えしてきました。これからも学校の教育方針や取組をお伝えしていきます。

・人権教育では、教職員が上がっていました。いっそう、児童のよい姿となって現れるように心がけたいです。

・学校の取組では、保護者が下がっていました。学校の教育方針と共に、これからも引き続き、学校・学年だよりや電話、HP 等、様々な方法で伝える努力をしてまいります。

・相談のしやすさでは、保護者・教職員共に下がっていました。地域やお家の方々とコミュニケーションを図り、連携をとることで児童の育ちがいっそう高まると考えます。教職員は、不安な気持ちを受け止め、共に考えることができるように努めていきたいと思います。

・児童は、家庭だけではなく学校や地域とのつながりの中で成長していくものです。学校行事、地域行事に参加することは、地域のつながりを深め地域力を高めます。保護者は、上がっていました。児童は下がっていましたが、半数近くがよく出来ていると答えました。学校行事の 1 年生を迎える会では、6 年生や児童会が中心となり心温まる会となりました。社会見学や自転車教室等、各学年ごとの行事もありました。また、地域の行事では、松尾大社の神幸祭や福祉大会等がありました。2 学期以降は、創立 50 周年記念行事やスポーツフェスティバルやアートフェスティバル等の様々な行事もあります。これからも地域行事等を紹介し、つながりが一層深められるようにしていきます。

・教職員は、もっと連携のためにできることがあったのではないか、と反省しています。今後も努力を続けます。

・今後も学校と地域、家庭が連携し、地域や保護者の方々と共に児童を育てていきたいと存じます。

令和８年１０月発行
京都市立西京極西小学校
〒615-0842 京都市右京区西京極藪開町 4-1
TEL(315)1844・FAX (315)6471
ttp//www.edu.city.kyoto.jp/hp/ nishikyogokunishi-s

西西だより

臨時号②

自由記述欄（一部抜粋）

＜子供たちより＞

・いつも私たちのために授業の準備などをしてくださりありがとうございます。
・今知ったことをノートにメモして真剣に授業に取り組んでいます。
・毎日見守っていただきありがとうございます。
・毎日の学校が楽しくなります。
・友達と一緒に遊んでいます。
・みんなに学校のルールを守ってほしい。
・注意がきついときがあるかもしれない。
・先生がやさしくしてほしい。
・苦手なものも頑張って食べています。
・マナーをちゃんと守っています。
・半袖の給食エプロンがほしい。
・もっと遊具がほしい。
・プールを広くしてほしい。
・遊具を増やしてトイレの便座をあたたかくしてほしい。

＜保護者・地域・学校運営協議会より＞

・ 毎日元気に行き帰ってくるので安心している。友達とも仲良くしている様子がある。
・ 先生方が子どもたちを自分の子供のように接して指導していただけるので保護者として安心して通わせることができる。
・ 大きな行事を終えることができ先生方に感謝している。日々成長を感じられます。
・ 長年子供が順番にお世話になっているが先生方に相談しやすい。子供の成長や行動に焦りや不安があるが、必ず笑顔でほっとするような声かけを校長先生をはじめ先生方がしてくださるので信頼のおける学校です。
・ 毎年担任が変わるが、子供の引継がしっかりされている。引き続きお願いしたい。
・ 子供が元気に健康で毎日楽しんで学校生活を過ごしてくれたら、勉強が苦手でも運動が苦手でもよいと入学前から思っています。
・ 自主学習の宿題がとてもよいなと思います。本人はハードルが高そうだが少しずつこつをつかんできている。教室の自主学習ノートの掲示等も励みになっています。
・ 参観日や懇談会等親が都合をつけないといけない行事は、1 か月以上前から知らせてもらいたい。入学前の 2 月の説明会や 4 月にあるプリント等で知らせてほしいです。
・ 年度終わりに年度初めの予定表を載せていただいたが、4 月に入ってから急に変更になり、仕事の調整ができず困った。
・ プールのチェックシートの項目が多く、「いいえ」が〇なのか分かりにくい。
・ 楽しんで学校に通っている。たくさんの先生方に関わっていただきありがたい。専科の先生方の顔や名前がなかなか一致しないのでどこかの機会に紹介してもらえると嬉しい。教育課程説明会は学校の方針がよく伝わった。休日参観や自由参観等、何時間か参観時間があるのは、兄弟でゆっくり参観できありがたい。
・ 小学校によっては、匿名で学校アンケートを提出するところがある。すぐに対応できるように考えてくださっていると思うが、匿名のほうが意見が出しやすい。
・ 最近東京の小学校での火災のニュースを見て、子供が 3 階で学習していることもあり避難経路等に不安を覚えた。引き続き避難訓練等をよろしくお願いします。
・ まなび教室にくる子を見ての感想なので、全体の様子とは少し違うかもしれません。
・ 以前に保護者が担任の学級経営に協力することで子どもが落ち着いて学校生活を送るようになったことがあった。家庭が学校に協力することは、子どもに生きる。
・地域のかかわりが希薄になっているので家庭でも子育てが大変になっていると感じる。地域のつながりの中で子育てができるようにしていきたい。
・保護者が子どもの思いに寄り添い受け止めるのは大切だが、好き嫌いや課題を少しずつでも挑戦し乗り越えていくことが子どもの成長につながると思う。
・ICT の活用でいろいろと便利になってきているが、子どもに任せきるのではなく、身近な大人が手本となるように丁寧に関わることが大切である。

改善に向けて

・自由記述からは、子どもの思いを汲み取ることができました。授業改善や学級経営の振り返りを行い、把握したことを今後の指導に生かしていきます。
・遊具を増やすことやプールの拡張、トイレの便座の暖房等、子どもたちの願いを叶えたいところですが、休み時間の様子や安全面、予算などの関係から実施するのは難しいです。トイレは昨年大きく修繕して、和式から洋式に変更しています。
・給食エプロンについては、運搬時や配膳時に熱い食材や濃い塩分が直接肌に付いたときのやけどやかぶれのリスクを少なくすることを考えて長袖の着用としています。
・保護者の自由記述からは、教職員の今までの取組を肯定的に捉えていただいている方が多く、大変ありがたいです。
・水泳のチェックカードについては、項目を見直したり記入の仕方を分かりやすくしたりできるように検討していきます。
・専科の先生等教職員の紹介は、PTA 冊子「かゆがわ」で例年写真入りで行っていますが他の方法がないか、検討します。
・年間計画は、4 月の学校だよりに掲載しています。できるだけ早くにお知らせしたいとは思いますが、諸事情により変更せざるを得ないこともあります。今年度は、4 月行事に変更があり、ご迷惑をおかけしました。今後も予定をできるだけ早くお知らせすると共に変更があるときには、できるだけ早くお知らせしたいです。すぐーるやホームページ等のご確認をお願いします。
・児童の学校への期待を高めることや学力の保障のために、これからも授業を大切にしていきたいと考えています。粘り強く学習することややり遂げる気持ちも大切にしながら分かる授業・楽しい授業を目指します。
・自主学習については、子どもたちの学習をより自習的に意欲をもってできるように、中学年から工夫して実施しています。
・アンケートの記名については、記名することですぐに対応できますのでご協力いただきたいと思います。
・学校生活のあらゆる場面や年 2 回実施しているいじめアンケートで把握したことは、学年や学校全体で共通理解を図っています。指導した内容は当該児童や保護者にお知らせをしています。
・保護者の皆様に相談しやすいと感じてもらえるように、コミュニケーションを図り、同じ目線で子供を育てていきたいと思います。
・自由記述は、紙面では全てを掲載できませんが、回答いただいたことは、学級・学校全体で共有し、今後の指導に生かしていきます。

ふり返って

・私たち教職員は、結果を真摯に受け止め、今後の実践に生かすよう努めていきます。学校・家庭のそれぞれの立場で責任をもちつつ、同じ目線で子供の成長を願いながら連携を深めることが大切だと考えています。学校・家庭・地域のつながりを深めながら改善点について考え、努力をしていきたいと思います。
・アンケートをフォームズで回答することに変更したことを好意的に受け止めていただいていますが、やはり回答人数が減少していました。昨年度は 76%の方がご協力いただきましたが今回は、64%でした。お忙しいとは思いますが、今後もたくさんの方に回答いただきますようにお願いいたします。

西西だより

資料①

令和８年１０月発行
京都市立西京極西小学校
〒615-0842 京都市右京区西京極藪開町 4-1
TEL(315)1844・FAX (315)6471
URL:http//www.edu.city.kyoto.jp/hp/nishikyogokunishi-s/

アンケートへのご協力ありがとうございました。今年度も西京極西小学校の発展に向け，ご理解とご協力を賜りますよう，どうぞよろしくお願いいたします。
学校・家庭・地域が連携を図ることが子供たちの健やかな成長に繋がります。

・令７年度前期と比べ、令和８年度の欄に％の上下を矢印で示しています。（大きな変化のある数値）
・児童の１は「よくできている」２は「だいたいできている」３は「あまりできていない」４は「できていない」を表している。
・保護者・教職員の重要度の１は「重要である」２は「やや重要である」３は「あまり重要でない」４は「重要ではない」を表している。
・保護者・教職員の実現度の１は「よくできている」２は「大体できている」３は「あまりできていない」４は「できていない」を表している。

全児童＜前期＞	令和７年度				令和８年度			
評価項目	（％）				（％）			
	1	2	3	4	1	2	3	4
１．じゅぎょうは、わかりやすい。	５７	３７	4	2	↑ 62	34	4	0
２．じゅぎょうちゅうは、すすんではっぴょうしている。	３８	３９	１９	4	38	36	19	7
３．しゅくだいをまいにちわすれずにしている。	６０	３１	7	2	60	31	7	2
４．めあてにむかって、いっしょうけんめいにがくしゅうしている。	５５	４０	4	1	54	36	8	2
５．すすんでどくしょしている。	５２	３３	１３	2	56	33	9	2
６．がくしゅうにひつようなものをわすれないようにしている。	６４	３０	5	1	55 ↓	38	6	1
７．つたえあうちからがみについている。	４３	４４	１０	3	↑ 50	39	9	2
８．たのしくがくしゅうできる。	６７	２７	6	0	66	24	6	4
９．がっこうでもちいきでも、すすんであいさつすることができる。	５２	３５	１０	3	49	39	10	2
10．がっこうのきまりをまもって、せいかつすることができる。	５４	４１	5	0	52	47	1	0
11．がっこうでは、ともだちとなかよくたのしくすごすことができる。	７６	１９	4	1	80	18	2	0
12．ひとのいやがることをしたりいったりしていない。	７１	２２	3	4	67	25	5	3
13．はやね・はやおきをこころがけている。	４６	３７	１２	5	46	32	16	6
14．あさごはんをまいにちたべている。	８６	１１	2	1	81 ↓	13	4	2
15．やすみじかんは、そとでげんきにあそんでいる。	５６	２５	１４	5	55	27	13	5
16．きゅうしょくをおいしくたべている。	７４	２２	3	1	73	23	4	0
17．あんぜんにきをつけてせいかつしている。	６４	３２	3	1	↑ 72	26	1	1
18．がっこうぎょうじやちいきぎょうじに、すすんでさんかしている。	５０	３３	１３	4	45	35	15	5

西西だより

令和８年１０月発行
京都市立西京極西小学校
〒615-0842 京都市右京区西京極藪開町 4-1
TEL(315)1844・FAX (315)6471
RL:http//www.edu.city.kyoto.jp/hp/ nishikyogokunishi-s/

資料②

全保護者＜前期＞	令和７年度								令和８年度							
	重要度（%）				実現度（%）				重要度（%）				実現度（%）			
＜A 確かな学力＞　評価項目	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1．子供が学習内容を理解し基礎的な学力が身に付いていること	86	14	0	0	21	69	9	1	84	15	1	0	22	63	14	0
2．子供が家庭学習の習慣が身に付いていること	74	23	3	0	22	52	24	2	69	30	1	0	18	55	25	2
3．子供が学習に対して、満足感や達成感をもっていること	82	16	2	0	21	58	20	1	79	20	1	0	23	57	18	2
4．子供に読書の習慣が身に付いていること	68	28	4	0	18	29	39	14	64	34	2	0	15	31	40	14
5．忘れ物をしないように持ち物の準備ができること	93	7	0	0	20	55	23	2	85	15	0	0	13↓	54	29	4
6．伝え合う力が身に付いていること	94	6	0	0	50	0	46	4	90	10	0	0	40↓	0	55	5
＜B 豊かな心＞　評価項目	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1．子供が楽しく学校に通っていること	91	8	1	0	64	33	3	0	89	11	0	0	61	35	3	1
2．子供が家庭でも地域でも進んで挨拶していること	77	22	1	0	21	56	22	1	71	28	1	0	21	49	28	2
3．子供が学校のきまりや社会のルールを守って生活していること	88	12	0	0	41	55	4	0	80	20	0	0	30↓	64	5	1
4．子供が自分や友だちを大切にすごしていること	96	4	0	0	55	43	2	0	96	4	0	0	50↓	48	2	0
＜C 健やかな体＞　評価項目	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1．子供が早寝・早起きを心がけること	86	14	0	0	31	44	23	2	86	14	0	0	27	49	23	1
2．子供が毎朝朝食をとること	93	7	0	0	80	18	2	0	94	6	0	0	76	22	1	1
3．子供が健康で体力のある体をつくろうとすること	92	8	0	0	50	41	9	0	92	8	0	0	50	45	5	0
＜D 学校・家庭・地域の連携＞　評価項目	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1．学校の教育方針が保護者に伝わっていること	71	29	0	0	42	55	3	0	70	26	4	0	39	56	4	0
2．学校が人権を大切にした教育を行っていること	86	14	0	0	52	46	3	0	89	10	1	0	45↓	48	7	0
3．学校や学年の取組がおたよりや懇談会などを通して保護者に伝わっていること	77	23	0	0	52	47	1	0	73	26	1	0	45↓	53	2	0
4．保護者が教職員に相談しやすいこと	90	10	0	0	57	39	4	0	84	15	1	0	50↓	47	3	0
5．保護者が学校行事や地域行事に積極的に参加すること	40	51	9	0	19	59	20	2	35	52	12	1	18	61	19	2
6．子供が学校行事や地域行事に積極的に参加すること	52	43	5	0	27	64	9	0	50	43	7	0	29	61	10	0

西西だより

令和８年１０月発行
京都市立西京極西小学校
〒615-0842 京都市右京区西京極藪開町 4-1
TEL(315)1844・FAX (315)6471
URL:http//www.edu.city.kyoto.jp/hp/nishikyogokunishi-s/

全教職員　＜前期＞	令和７年度								令和８年度							
	重要度（%）				実現度（%）				重要度（%）				実現度（%）			
＜A 確かな学力＞　評価項目	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1．基礎・基本の学力が定着するように取り組んでいる。	92	8	0	0	18	82	5	0	93	7	0	0	21	76	3	0
2．家庭学習が定着するように取り組んでいる。	83	13	4	0	33	57	10	0	80	17	3	0	27↓	73	0	0
3．学習効果をあげるために指導方法の工夫と改善を行っている。	92	8	0	0	36	64	0	0	87	13	0	0	24↓	76	0	0
4．読書好きの子供の育成に取り組んでいる。	77	15	8	0	29	71	0	0	83	14	3	0	19↓	69	12	0
5．忘れ物がないように指導している。	92	8	0	0	18	72	10	0	97	3	0	0	↑24	66	10	0
6．伝え合う力が身に付くように指導している。	92	8	0	0	18	82	0	0	87	13	0	0	↑31	69	0	0
＜B 豊かな心＞　評価項目	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1．子供が楽しく学校生活を送れるように，一人一人を大切にした学級経営を進めている。	96	4	0	0	48	48	4	0	93	7	0	0	42↓	58	0	0
2．その場に合わせた挨拶ができるように指導している。	92	8	0	0	35	61	4	0	93	7	0	0	38	45	17	0
3．学校や社会のきまりを守って生活するように指導している。	92	8	0	0	39	61	0	0	97	3	0	0	31↓	66	3	0
4．人権の大切さが分かる子供の育成に努めている。	96	4	0	0	44	56	0	0	93	7	0	0	48	52	0	0
5．道徳教育の充実に努めている。	92	8	0	0	35	65	0	0	93	7	0	0	30	67	3	0
6．対策会議の開催や教職員の資質向上（校内研修）の取組で理解を深めている。	96	4	0	0	35	61	4	0	90	10	0	0	↑41	59	0	0
7．早期発見・積極的認知の取組を行っている。	96	4	0	0	36	59	5	0	93	7	0	0	↑46	54	0	0
＜C 健やかな体＞　評価項目	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1．「早寝・早起き・朝ごはん」などの基本的生活習慣の確立のための取組を進めている。	92	8	0	0	30	65	5	0	90	10	0	0	15↓	73	12	0
2．外遊びをすすめ，健康な体作りに取り組んでいる。	83	17	0	0	25	70	5	0	87	6	7	0	23	65	12	0
3．「食育」の指導に取り組んでいる。	88	12	0	0	38	52	10	0	83	17	0	0	↑54	38	4	4
4．自らの命を守る，安心・安全の取組を重視している。	96	4	0	0	62	38	0	0	90	10	0	0	48↓	52	0	0
＜D 学校・家庭・地域の連携＞　評価項目	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1．家庭に学校教育方針が伝わるように努めている。	83	17	0	0	26	68	0	5	87	13	0	0	↑35	57	4	4
2．家庭に人権教育を大切にしていることが伝わるように努めている。	88	12	0	0	32	63	0	5	87	13	0	0	35	50	15	0
3．学校だよりや学級だより，懇談会などで，家庭との連携を図っている。	92	8	0	0	42	53	0	5	93	4	3	0	42	58	0	0
4．保護者と話し合える関係づくりに努めている。	96	4	0	0	47	47	0	5	90	10	0	0	35↓	65	0	0
5．学校行事の円滑な運営に努めるとともに，子供に地域行事への積極的な参加を促している。	75	21	4	0	20	75	0	5	77	23	0	0	↑27	65	8	0